



国労東京支部

2022年11月15日

第34号

国鉄労働組合東京支部機関紙

発行責任者 松田 恭明

編集責任者 佐藤 賢一

第1回国労常磐連絡会分会交流会開催

11月9日、我孫子市北近隣センター並木本館にて「第1回国労常磐連絡会分会交流会」が開催された。東京支部から松田委員長と佐藤執行委員が参加し、常磐連絡会の仲間と交流した。

初めに、西尾代表から情勢報告があり、JR会社のボーナスが国鉄時代と同水準まで減らされている実態、松戸営業統括センター設立について、地方ローカル線切り捨てについて問題提起された。その後、参加した仲間から「松戸営業統括センターの問題」を中心に議論が進められた。

松戸駅

⇒新松戸の社員は、松戸で点呼を受けてから職場へ向かう。そのため作業ダイヤが20分長くなった。移動時に何かあったら非番者が帰れない。

⇒ロッカー室の広さは変わらず、新松戸駅社員用のロッカーが入ったため、着替えるのが大変になった。

⇒泊まり勤務で一緒だった社員がコロナ感染した。会社は「Hさんも検査してください」と言ったが検査代をもらっていない。

柏駅

⇒柏駅は、営業統括センター設立に向けて準備を進めている。

取手駅

⇒先月から、柏・取手・我孫子の3駅を非番で見学に行っている。月2回の合同会議を始めた。勤務作成をどうするのか。

北小金駅

⇒勤務作成や月報などを2年目社員がやらされ、通常の仕事以外でいいように使われている。仕事に精通している社員がいない。

⇒不正がはびこっている。若手社員は「捕まえたいです」との正義感があるが、管理者は「防犯カメラを見てもわからないんだよね」と流してしまう。



11・11ユナイテッド銀座デモ

11日夜、ユナイテッド闘争団の銀座デモがおこなわれた。築地川銀座公園から数寄屋橋まで、日本語・英語・中国語によるアピールとシュプレヒコールで夜の銀座をデモ行進した。

《お詫びと訂正》

支部機関紙No. 33の役員紹介で、島崎執行委員の職場が上野車掌区となっていました。上野運輸区の誤りでした。お詫びして訂正します。なお、佐藤（賢）執行委員の職場は11月から池袋営業統括センターとなっています。

